

令和3年度

事業報告

自：令和 3 年 4 月 1 日

至：令和 4 年 3 月 31 日

社会福祉法人かほく市社会福祉協議会

1. 会務・組織の運営

(1) 組織運営・職員体制の強化

1) 理事会・評議員会の開催

① 理事会

- ・ 6月 8日 (火) 第1回理事会
- ・ 6月 25日 (金) 第2回理事会
- ・ 12月 17日 (金) 第3回理事会
- ・ 3月 22日 (火) 第4回理事会

② 評議員会

- ・ 6月 25日 (金) 第1回評議員会 (定時評議員会)
- ・ 12月 24日 (金) 第2回評議員会
- ・ 3月 30日 (水) 第3回評議員会

2) 会計監査の実施

- ・ 5月 28日 (金) 事業等監査会

3) 評議員選任・解任委員会の開催

- ・ 6月 17日 (木) 第1回委員会

4) 各種研修会等への参加による役職員の資質及び知識の向上

県社会福祉協議会等が主催する研修会及び職能団体等が主催する勉強会等に積極的に参加した。

5) リスク管理やコンプライアンスに関する管理体制の整備

① 社会福祉法人経営講座「労務管理研修」への参加

- 開催日 10月 27日 (水)
- 方 法 オンライン研修

② 男女共同参画の推進

ア. 事務所内男女共同参画推進連絡会の設置

- 設置日 4月 1日 (木)

イ. いしかわ男女共同参画推進宣言企業「アドバイザー派遣事業」の受入

- 受入日 11月 2日 (火)

③ 一般事業主行動計画の策定

ア. 行動計画の策定

- 計画期間 5年間 (令和 4年 1月 1日～令和 8年 12月 31日)

イ. 石川県ワークライフバランス企業登録

- 登録日 2月 4日 (金)

(2) 関係機関との連携強化

1) 各種会議・協議会への参画

① 高齢者関係

- ・ かほく市介護保険運営協議会

- ・かほく市地域包括支援センター運営協議会
- ・かほく市地域密着型サービス運営協議会
- ② 障害児・者関係
 - ・かほく市地域自立支援協議会
- ③ 虐待関係
 - ・かほく市高齢者及び障害者虐待防止協議会
- ④ 子育て関係
 - ・かほく市子ども・子育て会議
- ⑤ 自殺対策関係
 - ・かほく市自殺対策推進委員会

2. 地域福祉推進事業の充実

(1) 地域福祉推進事業の充実

1) 第18回かほく市社会福祉大会の開催

開催日 10月29日(金)
 場 所 七塚健康福祉センター
 参加者 33名(市内福祉関係者等)
 内 容 式典 会長表彰31名・1団体

2) 生活支援コーディネーターの配置(市受託事業)

介護保険法に基づく生活支援体制整備事業として、地域において日常生活の総合的かつ一体的な支援体制の整備を促進するため、生活支援コーディネーターを配置。

① 階層別生活支援コーディネーターの配置

ア. 第1層生活支援コーディネーター

担当区域 かほく市全域

イ. 第2層生活支援コーディネーター

担当区域 宇ノ気中学校、河北台中学校区域

② 協議体(かほく市高齢者支援ネットワーク会議)の開催

開催日 1月28日(金)
 場 所 七塚健康福祉センター
 参加者 6名
 内 容 アンケート調査結果を踏まえた意見交換

3) 福祉交流事業

① 聴覚障害者等を対象とした生活教室

ア. 健康教室「ニュースポーツ体験会」

開催日 12月22日(水)
 場 所 河北台健民体育館
 参加者 20名(聴覚障害者8名・手話サークル会員12名)

内 容 卓球バレー・ボッチャ

協力 石川県障がい者スポーツ協会

石川県障がい者スポーツ指導者協議会

4) 「地域のお茶の間」活動の推進

① 地域のお茶の間活動推進講座

講座名 地域のお茶の間活動スタッフ交流集会

開催日 2月2日(水)

場 所 七塚健康福祉センター

参加者 8名

内 容 講演「新型コロナウイルス感染症の現在までの推移と今後の展望」

講師 おきの内科医院 院長 沖野惣一 氏(河北都市医師会会長)

② 地域のお茶の間活動支援事業(助成事業)

・助成件数 5件 70,000円

[内訳]

助成種別	件数	助成額
設立・運営支援助成	1件	30,000円
活動支援助成	4件	40,000円

③ 地域のお茶の間活動実態調査事業

・調査実施数 7活動

5) 地域づくりに対する相談対応・支援

・相談件数 13件

[内訳]

相談区分	件数
地域のお茶の間活動関連	5件
子ども食堂関連	1件
地域での集いの場関連(地域のお茶の間活動、子ども食堂を除く)	1件
食料支援活動(フードドライブ活動等を含む)	5件
その他	1件

・相談対応回数 51回

6) 福祉用具等の貸出

① 用具貸出件数 56件 13用具

[内訳]

用具区分	用具種別	貸出件数
学習関連	0用具	0件
健康関連	0用具	0件
レクリエーション関連	7用具	38件
娯楽関連	1用具	1件
機器関連	4用具	15件
その他	1用具	2件

② 車いす貸出件数 96 件

(2) 共同募金配分金の活用

1) 各種福祉団体等への助成

・福祉団体 6 団体 480,000 円

2) 歳末見舞金の贈呈

・施設・病院利用者 469 名 2,345,000 円

・在宅対象世帯 130 件 650,000 円

3) 福祉施設利用者のためのレクリエーション用具贈呈事業

・対象事業所 市内 30 事業所

・贈呈実績 市内 27 事業所 (3 事業所申請辞退)

・内 容 30,000 円を上限としてレクリエーション用具を贈呈

4) 地域のニーズに応じた事業の展開

① 高齢者世帯訪問事業

歳末の時期に合わせて、民生委員が協力のもと、高齢者世帯へ訪問し日常用品を渡すことで見守り活動の一助とした。

・訪問世帯 900 世帯

3. 福祉教育とボランティア活動の推進

(1) 福祉教育の推進

1) 福祉教育の機会の提供

① 小中学校における福祉教育の提案、講師調整等

ア. 小学校

・大海小学校	9 月 3 日 (金)	介助犬との暮らし (4 年生)
	10 月 8 日 (金)	車イスバスケットボール体験 (4 年生)
・高松小学校	10 月 11 日 (月)	身体障がいについて (4 年生)
	10 月 25 日 (月)	視覚障がいについて (4 年生)
	10 月 29 日 (金)	聴覚障がいについて (4 年生)
・七塚小学校	10 月 26 日 (火)	視覚障がいについて (4 年生)
	11 月 9 日 (火)	車イスバスケットボール体験 (4 年生)
・外日角小学校	10 月 6 日 (水)	視覚障がいについて (4 年生)
	10 月 21 日 (木)	聴覚障がいについて (4 年生)
	11 月 11 日 (木)	ブラインドサッカー体験 (4 年生)
・金津小学校	10 月 19 日 (火)	視覚障がいについて (4 年生)
	11 月 5 日 (金)	聴覚障がいについて (4 年生)
	12 月 1 日 (水)	車イスバスケットボール体験 (4 年生)
・宇ノ気小学校	5 月 19 日 (水)	視覚障がいについて (4 年生)

10月11日(月) 介助犬との暮らし(4年生)
12月3日(金) 聴覚障がいについて(4年生)

イ. 中学校

・河北台中学校 6月11日(金) 地域防災学習
「避難所運営ゲーム HUG」(1年生)
6月18日(金) 地域防災学習
「避難所運営ゲーム HUG」(1年生)

② 地域住民を対象とした福祉意識向上のための講座

ア. 親子パラスポーツ体験会

開催日 12月19日(日)
場 所 宇ノ気南部体育館
参加者 27名(親子 13組)
内 容 障がい者の日常生活の説明
ブラインドサッカー、車いすバスケットボールの説明、体験

2) 青少年・学生ボランティアの育成

① ジュニアボランティア体験事業(小学生)

ア. 赤ちゃんとのふれあい体験

開催日 10月23日(土)
場 所 子ども総合センターおひさま広場
参加者 4名(市内小学校5,6年生)
内 容 未就園児への読み聞かせや手あそび等

② ジュニアボランティアサークル(中学生)

ボランティア活動をとおして地域とのつながりを深め、中学生自身が主体となった社会参加を推進し、思いやりのこころを育むことを目的に活動。

・ジュニアボランティアサークル絆(高松中学校)

メンバー数 10名
ミーティング 8回(毎月1回)
活動回数 4回
主な活動 デイサービス暖との古タオルリメイクプロジェクト、
駅清掃等

・ジュニアボランティアサークル myan[みゃん](河北台中学校)

メンバー数 15名
ミーティング 6回(毎月1回)
活動回数 3回
主な活動 ヘルプマーク周知活動、ケアハウス海青オンライン交
流会等

・ジュニアボランティアサークル助け隊(宇ノ気中学校)

メンバー数 29名
ミーティング 7回(毎月1回)

活動回数 5回
 主な活動 大雨災害義援金募金活動、かほくくる親子ふれあい体験会 等

③ 高校生ボランティアサークル

高校生がボランティア活動を通じて地域とつながる機会を持つことで、自身の住んでいる地域に目を向け、地域課題に気づき解決を試みる意識・行動を醸成することを目的とした。

・メンバー数 12名

・ミーティング

開催回数 5回

場 所 七塚健康福祉センター

内 容 活動計画等

・活動内容

海浜清掃 1回

PR活動（かほく市市勢要覧取材、FMかほく出演） 2回

ボランティアグループ取材及び社協だより記事作成 2回

海外留学生とのボランティア活動にかかるオンライン交流 1回

親子パラスポーツ体験会ボランティア 1回

④ ⑧学生ボランティアサークル

学生が主体的におこなう社会貢献活動に対して必要な支援をおこなう

・メンバー数 6名

・活動実績 5回

・活動内容 海浜清掃、金津小学校での感染症対策、学生災害ボランティア講座 等

(2) ボランティア活動の推進

1) ボランティア活動の基盤整備、コーディネート機能の強化

① ボランティアのコーディネート

・登録数 団体 61団体 個人 2名

・相談、調整

	相 談	コーディネート
ボランティア希望	4件	2件
ボランティア依頼	8件	5件
そ の 他	16件	—
合 計	28件	7件

② ボランティア活動保険の加入促進

ア. ボランティア活動保険加入等状況

	加入数	保険金請求
ボランティア活動保険	929名	0件
ボランティア行事用保険	3件	0件

イ. 助成金請求事務

- ・ボランティア活動保険 175,600 円

③ 企業の社会貢献活動の推進

- ・実績 1社
- ・内容 地域貢献活動等の相談

④ サポートボランティアのコーディネート

各種養成講座等を受講し、当事者に寄り添ったより専門的な活動を行うボランティアの登録、相談、調整。

ア. お話し相手ボランティア

- ・登録者 20名
- ・相談、調整

	件数
相談	1件
コーディネート	0件

- ・活動先 2カ所
[内訳] 在宅：2件

2) ボランティア連絡協議会の運営支援

① かほく市ボランティア連絡協議会の運営支援

- ・加盟数 20団体
- ・総会
開催日 8月19日(木)
場 所 七塚生涯学習センター
参加者 16名
内 容 事業報告及び事業計画

・研修会

「広がれボランティアの輪」連絡会議 勉強会 (オンライン)

開催日 2月2日(水)

参加者 3名

テーマ ボランティア・市民活動の“連携・協働”を考える

市町社協ボランティア連絡会 (オンライン)

開催日 2月18日(金)

参加者 2名

テーマ コロナ禍におけるボランティア活動

② ボランティア交流広場の共催

ア. 実行委員会

- ・開催回数 1回
- ・実行委員 8名 (ボランティア連絡協議会理事)

③ 河北地域ボランティア連絡会への参画・運営協力

ア. 交流会

開催日 1月23日(日)
 場所 津幡町文化会館シグナス
 内容 講義「障がい者を理解しよう」
 講師 有限会社東プロジェクト 代表取締役 東皆子氏

3) 情報提供

① 民間助成団体による助成情報の周知・申請手続きの協力

	周知	申請	決定
石川県社協ボランティア活動機器・備品等助成	20件	0件	0件
北國愛のほほえみ基金	8件	0件	0件

(3) ボランティア養成事業の開催

1) ニーズに対応した各種養成講座等の開催

① お話し相手ボランティア養成講座

受講者 5名

講座内容(全3回)

- ・第1回 開催日 6月22日(火)
 場所 七塚生涯学習センター
 内容 講義・演習
 「さまざまなコミュニケーションについて
 ～聴き上手になるための6つのポイント～」
 講師 石川県立看護大学 教授 武山雅志氏
- ・第2回 開催日 6月29日(火)
 場所 七塚生涯学習センター
 内容 講義「認知症高齢者の理解と支援について」
 講師 社会福祉法人芙蓉会 山口和也氏
- ・第3回 開催日 7月6日(火)
 場所 七塚生涯学習センター
 内容 講義・演習
 「良い聴き手になるために ～傾聴の基本～」
 講師 こころの支援員 坂尻他津子氏

② お話し相手ボランティア連絡会の開催

お話し相手ボランティア活動者が、情報交換、意見交換を通じて各々のスキルアップにつなげる場として開催。

- ・開催回数 2回
- ・登録者 20名

(4) 災害ボランティアセンター運営体制の整備

1) 災害ボランティアセンター運営研修(職員研修)

災害発生後、災害ボランティアセンターが有機的に機能し効率的な運営につながる

るよう、職員全員が基礎的内容を学ぶことを目的に実施。

開催日 11月16日(火)、11月24日(水)(2班に分かれ同一内容受講)
会場 七塚健康福祉センター
内容 講義「災害ボランティアセンターについて」
講師 日本赤十字社石川県支部
防災ボランティアリーダー 北村裕一氏
災害ボランティアセンター運営手順確認

(5) 助成事業

- 1) 児童・生徒のボランティア活動普及事業の推進・活動助成
 - ・助成実績 市内小学校 6校 302,000円
 - 市内中学校 3校 207,000円
- 2) ボランティア団体等への活動支援及び助成
 - ・助成実績 ボランティア団体 4団体 60,000円

(6) 収集活動への協力

- 1) プルタブ
 - 寄贈量 60kg
 - 内容 リサイクル業者で換金し積立
- 2) 使用済みインクカートリッジ
 - 回収ボックス設置場所 5ヵ所
 - 内容 県社会福祉協議会ボランティア活動基金への協力
- 3) 切手
 - 内容 市内収集ボランティアグループへ寄贈

4. 総合的な相談機能・支援体制の充実

(1) 相談機能の充実

- 1) 福祉なんでも相談の実施
 - ・件数 45件

[内訳] ※ 初回及び匿名の相談受付件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	6件	4件	5件	7件	5件	2件	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	3件	3件	0件	2件	6件	2件	45件

(2) 支援体制の充実

- 1) 地域見守りネットワークの強化

地域の見守り活動を担う民生委員児童委員や地域福祉推進員で構成する地域福祉推進チームとの連携を強化し、ネットワークの充実を図った。

① 地域福祉推進チーム連絡会への支援

・支援回数 3回

② 地域福祉推進員活動支援

・地域福祉推進員数 208名 (R4.3.31現在)

(3) 利用者保護の苦情解決事業

「社会福祉法人かほく市社会福祉協議会が行う福祉サービスに関する苦情解決」の円滑な運営を図った。

・受付件数 1件

・苦情解決第三者委員会開催 1回

5. 生活困窮者等に対する自立支援

(1) 生活困窮者自立支援制度に係る事業の受託

1) 自立相談支援事業（くらし再建支援センターかほく）の運営（市受託事業）

・相談受付件数 48件

うち、利用申込（関係機関との情報共有同意含む） 45件

・支援調整会議

開催回数 6回

内 容 プラン策定件数 7件（再プラン含む）

プラン評価件数 8件

・相談支援継続件数 183件 (R4.3.31現在)

2) 就労準備支援事業の運営（市受託事業）

就労に向けた社会的自立のための準備段階として、生活リズムの矯正や社会性の構築を目的として生活困窮者等を対象に実施。また、生活保護制度における就労準備支援事業と一体的に実施。

・相談受付者数 1名

・就労準備支援プログラム実施者数 2名

うち、新規申込者人数 1名

・就労準備支援プログラム作成件数 1件

・プログラム実施回数 76件

[内訳] 日常生活自立支援 35件

社会生活自立支援 28件

就労自立支援 13件

3) 家計改善支援事業の運営（市受託事業）

家計に課題を抱える相談者とともに、相談者自身の家計を管理する力を高め、生

活が再生されることを目的として生活困窮者等を対象に実施。また、生活保護制度における家計改善支援事業と一体的に実施。

- ・相談受付け数 4名
- ・家計再生プラン実施者数 2名
うち、新規申込者人数 1名
- ・家計再生プラン作成件数 2件
- ・プランによる支援実施回数 40件

(2) 資金貸付事業の実施

1) 生活福祉資金（県社会福祉協議会）

- ・相談件数 21件
- ・申請件数 1件（うち、決定件数 1件）

[内訳]

資金の種類	R3 受付		総額 (R4. 3. 31 現在)		
	件数	貸付金額	貸付元金	残高	件数
総合支援資金	0件	0円	6,689,109円	5,628,759円	15件
福祉資金	1件	75,000円	874,000円	448,210円	10件
教育支援資金	0件	0円	4,317,000円	2,824,260円	9件
離職者支援資金	総合支援資金へ移行		2,400,000円	2,132,270円	1件

2) 新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付（県社会福祉協議会）

- ・申請件数 95件（うち、決定件数 95件）

[内訳]

資金の種類	R3 受付		総額 (R4. 3. 31 現在)		
	件数	貸付金額	貸付元金	残高	件数
緊急小口資金	28件	5,350,000円	27,145,000円	26,714,790円	143件
総合支援資金	67件	41,550,000円	109,960,000円	109,710,000円	150件

3) たすけあい金庫

- ・年度末金庫総額 6,472,557円
- ・相談件数 21件

	R3 受付		未償還額 (R4. 3. 31 現在)		
	件数	貸付金額	貸付元金	残高	件数
当該年度分	8件	180,000円	65,000円	57,500円	3件
前年度以前分			520,000円	119,000円	6件

(3) 生活困窮者一時支援事業

日常生活が経済的にひっ迫しており緊急の支援を要する住民に対して、公的扶助等による安定した生活を確保するまでの空白期間を一時的に支援する。

- 件数 14件（実人数 22名）
- 内容 約3日分の非常食等の提供

6. 権利擁護事業の推進

(1) 権利擁護に係る相談窓口の開設

権利擁護、福祉サービス利用支援、生活相談

- ・相談対応回数 22回
- ・初回相談経路 市役所・福祉事務所・高齢者支援センター：6件、
ケアマネジャー：2件、福祉施設：3件、医療機関：1件、
弁護士：1件

(2) 福祉サービス利用支援事業（日常生活自立支援事業）の実施（県社会福祉協議会受託事業）

1) 実績

	高齢者	知的障害	精神障害	計
前年度末契約者数 ①	14名	9名	20名	43名
新規契約者数 ②	0名	1名	2名	3名
解約者数 ③	1名	1名	3名	5名
当該年度末契約者数 ④=①+②-③	13名	9名	19名	41名
当該年度利用者数 ⑤=①+②	14名	10名	22名	46名
支援回数	416回	172回	576回	1,164回

2) 支援体制

- ・専門員 2名（生活支援員兼務）
- ・生活支援員 19名（社協職員 5名、その他 14名）

3) 支援体制の充実

① 専門員の研修及び会議への参加

- ア. 基幹的社協専門員連絡会議（県社会福祉協議会主催）への参加 2回

② 生活支援員に対する研修の開催及び参加

ア. 生活支援員連絡会

開催日 11月4日（木）、5日（金）

場 所 七塚健康福祉センター

参加者 9名

内 容 Zoom ミーティングの体験

イ. 生活支援員研修会（県社会福祉協議会主催）（オンライン）

開催日 2月4日（金）

参加者 6名

内 容 精神障害のある方への関わり

(3) 権利擁護研修会の開催

地域に対して、広く権利擁護についての理解促進を図るため開催。

開催日 3月24日（火）

場 所 七塚健康福祉センター（オンラインとの併用）
 参加者 32名（福祉サービス事業所、民生委員、生活支援員）
 内 容 社協の日常生活自立支援事業

（4）法人後見事業の実施

1）受任者数

- ・累計件数 7件
- ・受任状況

	後見	保佐	補助	計
前年度末受任件数 ①	5名	0名	0名	5名
新規受任件数 ②	0名	0名	0名	0名
終了件数 ③	0名	0名	0名	0名
当該年度末受任件数 ④=①+②-③	5名	0名	0名	5名
当該年度受任件数 ⑤=①+②	5名	0名	0名	5名

2）支援体制

- ・専門員 2名
- ・後見支援員 4名 支援回数 121回

3）法人後見運営委員会の開催

- ・第1回 開催日 10月21日（木）
 場 所 七塚生涯学習センター
 出席者 5名
 内 容 要綱一部改正、事業状況報告
- ・第2回 開催日 2月15日（火）
 方 法 書面表決
 回 答 7名
 内 容 法人後見受任案件審査

4）成年後見事業担当者の資質向上

- ① 市民後見人・成年後見制度啓発シンポジウム（オンライン）
 開催日 2月26日（土）
 参加者 1名
 内 容 「大阪モデル」の市民後見人活動、取組の実際
- ② 福祉関係者が知っておきたい「任意後見制度」（オンライン）
 開催日 3月8日（火）
 参加者 4名
 内 容 任意後見制度の基礎知識、制度活用の実際

7. 訪問介護事業、居宅介護支援事業の円滑な運営

(1) 訪問介護事業

1) 訪問介護事業の実施

① 介護保険法指定事業

ア. 訪問介護事業 377 件

イ. かほく市介護予防・日常生活支援総合事業 131 件

② 障害者総合支援法指定事業

ア. 居宅介護事業 165 件

2) 在宅福祉サービス事業の充実

① 障害者サービス

ア. かほく市地域生活支援事業（市受託事業） 28 件

〔内訳〕 移動支援事業（外出のための支援） 28 件

3) 訪問介護員としての資質及び知識の向上、各種研修会等への参加

訪問介護員としての資質及び知識の向上のため、各種研修会等に参加。

4) 指定事業の更新

指定事業所番号 1772100143

指定の有効期間 令和 4 年 3 月 1 日から令和 10 年 2 月 29 日まで

サービスの種類 訪問介護

(2) 居宅介護支援事業

1) 居宅介護支援事業 1,362 件

2) 要支援、要介護認定調査受託事業 5 件（県内 3 件、県外 2 件）

3) 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務受託事業 228 件

4) 介護支援専門員としての資質及び知識の向上、各種研修会等への参加

介護支援専門員としての資質及び知識の向上のため、各種研修会に参加。

5) 指定事業の更新

指定事業所番号 1772100143

指定の有効期間 令和 4 年 3 月 1 日から令和 10 年 2 月 29 日まで

サービスの種類 居宅介護支援

(3) 福祉輸送事業

1) 介護輸送 268 回

2) ケア輸送 37 回

8. 各種情報提供及び広報の充実

(1) 広報誌「社協だより (No. 44~46)」の発行

・時 期 4 月・8 月・12 月（年 3 回発行）

・発行部数 13,000 部（1 回あたり）

(2) ホームページの充実

- ・更新 随時

(3) その他福祉情報の提供・啓発

- ・各種事業案内等の随時発送

9. 各福祉団体への活動支援

- ・かほく市民生委員児童委員協議会
- ・高松地区民生委員児童委員協議会
- ・七塚地区民生委員児童委員協議会
- ・宇ノ気地区民生委員児童委員協議会
- ・かほく市赤十字奉仕団
- ・高松地区ボランティア友の会
- ・七塚地区ボランティア友の会
- ・宇ノ気地区ボランティア友の会
- ・かほく市老人クラブ連合会
- ・高松地区老人クラブ連合会
- ・七塚地区老人クラブ連合会
- ・宇ノ気地区老人クラブ連合会
- ・かほく市遺族会
- ・かほく市遺族会高松支部
- ・かほく市遺族会七塚支部
- ・かほく市遺族会宇ノ気支部
- ・かほく市身体障害者福祉協会
- ・かほく市脳卒中リハビリ友の会
- ・かほく市手をつなぐ育成会
- ・かほく市母子寡婦福祉会

10. 共同募金運動への協力

(1) 赤い羽根共同募金運動

- ・運動期間 10月1日から12月31日まで
- ・募金実績額 1,905,857円

(2) 歳末たすけあい運動

- ・運動期間 12月1日から12月31日まで
- ・募金実績額 4,548,636円

11. 会員会費制の充実

- ・一般会員 各世帯 2,492,400円 (全55区・町会)
- ・特別会員 89名 89,000円
- ・賛助会員 27件 270,000円